

## 平成 27 年度第 2 回 幹事会報告

平成 27 年 8 月 4 日 (火)

於：藍野大学 中央図書館 3 階会議室

### [出席者]

幹事：井上智奈美 (三菱京)、寺澤裕子 (関労災)、  
畑 美之 (阪警察)、藤原純子 (音羽病)、  
松井美抄枝 (大労災)  
事務局長：増田 徹 (藍野大)

### [各部からの報告事項]

#### ■事務局 (総務)

##### 1. 会員異動

入会：生駒市立病院  
退会：広島赤十字・原爆病院 (平成 26 年度末付)  
名称変更：兵庫県立尼崎病院が兵庫県立塚口  
病院と統合・移転し、兵庫県立尼  
崎総合医療センターに名称変更。

##### 2. 第 41 回総会報告の送付

5 月 24 日 (日) に会費請求に関する書類ととも  
に第 41 回総会報告を会員宛に送付した。

##### 3. 医図協総会への臨席について

5 月 28 日 (木) に日本科学未来館で開催され  
た第 86 回日本医学図書館協会総会に増田氏が出  
席した。

##### 4. ニュースレター

6 月 10 日 (水) ニュースレター No. 33 を近図  
雲上にアップした。

##### 5. 第 9 回交流会 in 神戸について

6 月 20 日 (土) 神戸国際会館貸会議室 901 号  
室にて第 9 回交流会 in 神戸を開催した。参加者  
は 8 名であった。

##### 6. 廃棄に関するアンケート

東海地区医学図書館協会の呼びかけにより、  
5 月に会員向けに「病院図書室における資料の  
廃棄に関するアンケート」を行い、7 月 10 日 (金)  
に集計結果を近図雲上にアップした。名古屋記  
念病院図書室の春日井氏がアンケート結果につ  
いて、会誌「病院図書館」に原稿を執筆する。

##### 7. メディカルオンラインの企業向け著作権権利 許諾 (追加契約) について

平成 27 年度第 1 回幹事会で協議事項に挙げた  
メディカルオンラインの企業向け著作権権利許  
諾 (追加契約) について、合意の覚書を、メテ  
オ宛に 8 月 3 日 (月) 送付した。

##### 8. コンソーシアム提案書の送付

医学書院よりコンソーシアムの申し出があり、  
8 月 3 日 (月) に会員施設に送付。コンテンツ  
は、MedicalFinder、e ナーストレーナー、今日  
の診療 病院フルアクセスプランで、契約数に応  
じて、適用割引率が変わる。

#### ■事務局 (会計)

##### 1. 会員数・収支 (2015 年 8 月 3 日)

会員 114、賛助会員 4、購読会員 45、広告主 4、  
34 巻 2 号まで送付。退会機関 2。

会費収入 3,130,000 円、会費以外の収入 94,667  
円。事業費 119,088 円 (予算 256 万円)、管理費  
918,160 円 (予算 7,374,339 円)。

##### 2. 請求

2015 年 5 月 24 日、会費・賛助会費の請求書  
を 114 機関に郵送 (締切 8 月末)。

2015 年 7 月 17 日時点、会費：99、賛助会費：

##### 3. 入会金：1 が入金済み。

生駒市立病院へは 6 月 24 日に送付、名称変更  
に伴い県立尼崎病院 (県立尼崎総合医療セン  
ター) へ 7 月 1 日に再送付。

購読会員 (34 巻) は、45 会員中 39 会員より  
入金済み。未払い 1、後払い 4 (滋賀医、京大、  
奈良医、岩手含む)。

##### 3. 会員名簿情報調査

6 月 1 日に実施。7 月 13 日に近図雲書庫へ  
データをアップした。

##### 4. クロネコメール便廃止後の送付について

クリックポストを利用。増田氏がクレジット  
カードを作成し登録済み。6 月中旬から運用。  
主に書籍の発送に利用している。当協議会内で  
利用を希望する場合は、増田氏に相談する。

5. 第9回交流会  
29,697円支出。

■研修部

1. 過去の研修会・勉強会参加証明書の発行  
申請期間：2015年6月8日～20日  
申請者：2名(23件)
2. 第22回医学図書館員基礎研修会参加助成  
申請期間：2015年5月26日～7月6日  
申請者：なし
3. 第40回勉強会(予定)  
日程：2015年9月12日(土)  
時間：13時00分～17時00分  
場所：関西労災病院4階大会議室  
テーマ：新任者講習会  
プログラム：  
・病図協について(増田事務局長)  
・病院図書室の基本業務(椎木)  
・文献入手(ILL)(高橋または谷口)  
・KITOcat(増田事務局長)  
・病図協ホームページ、近図雲(ホームページWG)  
・KINTOREの紹介(藤原)
4. 第137回研修会(予定)  
日程：11月28日(土)で調整中。  
テーマ：緩和ケア
5. 第41回勉強会(予定)  
日程：藤原先生と調整中。  
テーマ：雑誌の製本、図書の補修  
講師：藤原孝氏  
会場：京都桂病院
6. 部会  
第1回：2015年6月27日(日)  
京都桂病院4名

■会誌編集部

1. 原稿の状況  
34巻2号 原稿提出済み、初校原稿待ち。  
35巻1号 執筆依頼・原稿提出待ち。

2. 部会

- 第1回：2015年5月16日(土) 藍野大学5名  
3. KINTOREに掲載する「病院図書室」の包括許諾広告

包括許諾の広告を2016年度発行の「病院図書館」に掲載する。記事はリポジトリ部に作成を依頼。

4. 編集部販促グッズの作成

松尾さんに紙粘土を渡し作成依頼。MISまでに作成し、増田さん宛に送付する予定であったが、製作が間に合わず、来年のMISまでに作成することとなった。

5. MIS32での図書・グッズ販売売り上げ

・『系統的文献検索概説』	2,200円×6=13,200円
・『What's EBM?』	1,000円×3=3,000円
・『わかる医学用語』	1,000円×2=2,000円
・マウスパッド	300円×7=2,100円
・クリアファイル	100円×6=600円
	合計 20,900円

■目録サポートチーム

1. 公式コミュニティ上にて会員への案内  
5月15日 新規書誌マスタ・書誌変更・新規フルテキスト付データベースのお知らせ  
5月19日 新規フルテキスト付データベース(パッケージ)のKITOcatへの追加  
5月22日 新規書誌マスタ追加  
6月2日 新規書誌マスタ追加  
6月17日 KITOcat 機能変更のお知らせ  
6月19日 KITOcat「所蔵データダウンロードの項目」不都合対応のお知らせ  
7月27日 EJパッケージ商品の説明

■ホームページWG

1. メンテナンス  
(1) リポジトリ事業ページ  
6月12日に公開済み。

(2) 設定変更依頼

異動のあった機関に近図雲の設定変更を依頼した。

2. 利用調査

調査期間は5月11日～6月11日。

未回答機関へは4回メッセージを送信した。

	2014年		2015年	
期 間	8/29～9/30		5/11～6/11	
	アカウント	機 関	アカウント	機 関
総 数	128	114	129	114
回 答	113	101	104	93
未回答	15	13	25	21

3. ホームページ

掲載データの利用を制限する右クリック禁止は使わない。1万円可能だが右クリックにあるほかの機能が使えなくなる。また、ホームページ内に Copyright の表記があるため右クリック禁止は行わない。

4. 近図雲

(1) 「書き込み」表示順

利用者からの意見を受けて「新しく書き込む」欄を上部に移動した。ツイッターやヤフオクなどにならない「新しく書き込む欄を」最新書き込みの上に小さく置き、書き込む際に入力領域が広がるよう改修した（保守費用内）。

(2) 近図雲内で情報を探す方法

近図雲では「コミュニティ」「トピック/イベント」内を検索できる。業者へ見積もりを取ったところ、非公開設定のコミュニティや過去カテゴリのコミュニティは費用をかけて改修しても検索できないとわかった。一般会員は非公開設定のコミュニティをまず利用することはないため改修は行わず、既存の検索方法をマニュアルなどで会員に説明した。

過去カテゴリのコミュニティは費用をかけても検索には含まれないので、過去カテゴリ内のトピックを整理する。詳細は次回部会で検討する。

(3) 見たよボタン（仮）の設置について

近図雲の書き込みに対してホームページ WG 部長宛に電話や手紙でコメントが届くので「意見まで書き込む勇気はないが賛同の意を示したい人」もいるかもしれないと考えた。「見たよ」ボタンと名付けて閲覧機能として使用している他社事例もあり、一般的には書き込みのモチベーションアップにつながると言われている。業者にサンプルと見積書（10万円）をとって検討した。費用が高額であり「SNS 疲れ」を引き起こす心配もあるため設置は見送った。

(4) PC メール通知がスパム認定される件

サーバから100人以上にメールを送信する動作がスパムメールと認定されてしまうことがわかった（桜前線のとき頻発）。公式・会員コミュニティの書き込みはPCメール通知をする設定のため、その都度各施設や認定機関に連絡してホワイトリストに載せてもらう。

(5) フレンドの日記書き込みのPCメール通知

他の機能カスタマイズが邪魔をし、サーバ内でバッチ処理ができておらずPCメール通知ができなくなっている。業者でテスト環境を作って確認中（5月8日）。

5. 部会

第1回：2015年5月16日（土）藍野大学5名

■リポジトリ部

1. リポジトリシステム構築の現状

8月1日リポジトリシステムが完成。現在は非公開環境でレイアウトなどの構築作業を進めている。

2. 参加機関

8機関（2015年8月4日時点）

（洛和会音羽病院、三菱京都病院、住友病院、八尾市立病院、コープおおさか病院、大阪府済生会千里病院、姫路聖マリア病院、和歌山生協病院）

3. MIS32 参加報告

(1) 制作物

i) チラシ：2,226円（A4 両面4色 コー

- ト 90 4 営業日 1,000 ポイント使用)
- ii) 布ポスター：4,212 円 (B2 1,800 円、A1 2,100 円)
- iii) T シャツ：各自負担
- (2) 助成
  - i) 藤原氏  
飛行機往復：41,522 円、宿泊 (1 泊)：6,300 円 計 47,822 円
  - ii) 谷口氏  
飛行機往復：41,522 円、宿泊 (1 泊)：6,300 円 計 47,822 円
- 4. 第 1 回～3 回リポジトリ研修会 (予定)
  - (1) 第 1 回  
8 月 29 日 (土) 10:00～17:00  
岡山国際交流センター
  - (2) 第 2 回  
9 月 26 日 (土) 10:00～17:00  
大阪総合生涯学習センター
  - (3) 第 3 回  
10 月 24 日 (土) 10:00～17:00  
名古屋第二赤十字病院
  - (4) プログラム
    - ①リポジトリ概論
    - ②KINTORE 参加方法 (藤原氏 音羽病)
    - ③リポジトリにまつわる著作権 (増田氏 藍野大)
    - ④コンテンツの電子化 (谷口氏 八尾)
    - ⑤リポジトリシステムへの登録作業 (寺澤氏 関労災)
- 5. 部会  
第 2 回：2015 年 8 月 4 日 (火) 藍野大学 7 名 (含アグレックス 3 名)

**[協議・決定事項]**

- 事務局 (総務)
  - 1. 会員宛の文書送付について  
メール便に代わる郵送方法として導入したクリックポストは、諏訪氏の書籍など、重量があり一度に発送する個数が少ないものに有効だが、会員宛にコンソーシアムの案内状などを送るに

は手間がかかりすぎる。

全会員宛に書類を簡単に送る方法があれば提案してほしい。

2. 賛助会員への名簿配布変更について

紙媒体で配布してきたが、エクセルデータでの配布にする。

■会誌編集部

1. 35 巻の特集

(1) 1 号

小特集：コメディカル部門を知る 其の肆

特集：総会・事例報告会

(2) 2 号

特集：認定看護師または看護師の専門性について

2. リポジトリ掲載論文種類

編集部にて掲載内容を分類した。この分類をもとに掲載ボリューム (論文数・ページ数) を把握し、次回以降の幹事会で報告する。

■ホームページ WG

1. 平成 27 年度保守契約について

保守をなくすと、バックアップがなくなり、ホームページの軽微な修正は最低 1 回 1 万円以上必要、近凶雲は別途見積りになる。利用実績を見ても最小限必要な保守実績で 20 時間程度あったため、月 2 時間の保守契約を更新する。

2. Google フォーム

平成 26 年度第 4 回幹事会で研修部から提案し承認された、研修会など申込のための Google フォーム運用ルールを周知する。

(1) 会員向け

Google フォーム運用ルールをホームページ研修会と勉強会各ページの「これからの研修会」と「これまでの記録」の間に入れる。

(2) 部員・幹事向け

近凶雲幹事コミュニティまたは会員コミュニティに Google フォームマニュアルトピックを作るか、近凶雲書庫で検討を行った。コミュニティに置くと日付順で書き込みが埋もれてしま

うが当面会員コミュニティ内にトピックを立てて運用マニュアルを置くことにした。

### 3. 書き込み表示順の変更について

報告事項 4-(1) 書き込み表示順の変更のうち、イベントの書き込み表示順が変更されていないことに気づいた。イベントは研修部で活用しており保守で可能なら変更してほしいと要望を受けた。確認して作業を行う。

## ■統計調査部

### 1. 平成 26 年度統計調査質問項目案

平成 25 年度の調査質問紙を修正して簡易版案を作成した。一定の回答が継続的に蓄積されることになる。質問紙中のⅢから一問移動させ、Ⅰ、Ⅱは簡易調査に見合ったボリュームにすることを考慮しながら質問項目を選択した。

昨年と同様に、調査を行うことを郵送で通知、回答用ファイルはメールや近図雲を使って会員自身で入手し、データで提出を受ける。

## ■リポジトリ部

### 1. 会誌のリポジトリ公開に向けて

#### (1) 作業状況の確認と依頼

##### i) 2009 年以降発行分（明文舎）

近年はデータを提供されていないので、増田事務局長が明文社に確認する。

##### ii) 2000 年～2008 年発行分 20 巻 1 号～28 巻 4 号（小西印刷・リョーイン）

電子化の見積依頼をするため、会誌編集部がリポジトリ収載用の具体的なボリューム（ページ数）を調査する。

##### iii) 1 巻～19 巻 4 号までの病院図書室

会誌、ホームページに掲載する包括許諾の案内文書を作成する。

#### (2) リポジトリページの作成

リポジトリ開設に先立ち、Web サイト上にリポジトリページを作成する。ウェブサイト内のページ位置は、出版案内の下、KITOcat の上に入れる。掲載内容を Word などで作成し、事前に幹事メールで承認を得たうえで設置する。